



平成 23 年 4 月 28 日

各 位

会社名：株式会社 ダイナック
代表者名：代表取締役社長 若杉 和正
(コード番号：2675 東証第二部)
問合せ先：取締役 管理本部長 法務・総務部長
CSR推進担当 大和田 雄三
(電話：03 3341 4216)

業績予想の修正及び特別損失(災害損失)の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、本年 2 月 4 日の決算発表時に公表した平成 23 年 9 月期(平成 22 年 10 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)の第 2 四半期累計期間及び通期の業績予想の見直しを行い、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 9 月期 第 2 四半期累計期間の業績予想数値の修正(平成 22 年 10 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日) (金額の単位：百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|--------------------------------------------|--------|------|------|--------|-----------------|
| 前回発表予想(A) | 17,200 | 290 | 240 | 380 | 54円03銭 |
| 今回修正予想(B) | 16,172 | 191 | 221 | 834 | 118円70銭 |
| 増減額(B-A) | 1,028 | 481 | 461 | 454 | - |
| 増減率(%) | 6.0 | - | - | - | - |
| (ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 9 月期第 2 四半期) | 17,653 | 331 | 293 | 157 | 22円36銭 |

2. 平成 23 年 9 月期 通期の業績予想数値の修正(平成 22 年 10 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日) (金額の単位：百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|------------------------------|--------|------|------|-------|----------------|
| 前回発表予想(A) | 35,000 | 760 | 650 | 200 | 28円44銭 |
| 今回修正予想(B) | 33,200 | 210 | 120 | 660 | 93円84銭 |
| 増減額(B-A) | 1,800 | 550 | 530 | 460 | - |
| 増減率(%) | 5.1 | 72.4 | 81.5 | - | - |
| (ご参考) 前期実績 (平成 22 年 9 月期) | 34,811 | 617 | 543 | 139 | 19円90銭 |

3. 業績予想の修正理由

平成 23 年 9 月期の業績予想につきましては、消費者の節約志向や購買意欲の停滞等から外食を控える傾向は依然として強く、さらに 3 月 11 日に発生した東日本大震災による消費減少の影響等により経営環境は引き続き厳しい状況が続くものと予想しております。

このような状況の下、当第 2 四半期累計期間の売上高は前年同期に比べ 8.4%減少(予想比 6.0%減少)、また通期では前期に比べ 4.6%減少(予想比 5.1%減少)し、売上高の減少に伴い、営業利益、経常利益、当期純利益がそれぞれ前回発表予想を下回る見通しです。また、今回の震災により災害損失 66 百万円を特別損失に計上しております。

なお、業績予想の修正に対応し、「お客様の感動満足」を起点としたお客様目線での商品・サービス・クレンリネスのブラッシュアップ、店舗コストのコントロールによる収益率の向上や間接部門のスリム化、固定費削減による営業費用の見直し等の対策を講じ、収益の改善・経営基盤の強化に努めてまいります。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上